

クラフト部会 2021年3月活動報告

部会長 本廣 良一

タラの芽が伸び桜も見事に咲き終えて葉桜に変わりつつあります、蜜蜂も花を求め春がやってきました。今月は白木町スクウスクウの森に建てた^{あずまや}四阿の看板板の制作、および大竹市松が原のテラスハウス（仮称）の柱や梁材制作、ブランコの踏板制作を行いました。長物は移動や加工が大変です、毎週土曜日の部会に集まり力を合わせて仕上げました。22日（月）に柱材の運搬、23日（火）に発電機他機材の運搬を行い28日（日）の例会に備えました、また、床下4カ所の補強工事も行いテラス床も頑丈になりました。

27日（土）には[児童デイサービスゆうゆう]にて木エクラフトを行い卒業記念にフォトスタンドと蝶を作りました、桜の枝をノコで切り出しますが、みんなノコの扱いがすごく上達し、真直ぐ切れるようになり、蝶を添えて春を感じる思い出作品に仕上がりました。指導者は山本、本廣の2名、参加者は12名。

今月の一般参加者12人、会員参加者 41人



四阿の看板板制作（磯貝、末本）



テラスハウス棟木加工（佐藤）



もりメイトキッズのブランコ板制作（磯貝、松岡）



ゆうゆう卒業記念フォトスタンド